



For a Better Tomorrow

AISIN GROUP

株主の皆様へ

第94期 中間報告書

2016年4月1日から2016年9月30日まで

アイシン精機株式会社

証券コード：7259

株主の皆様へ



取締役会長
豊田 幹司郎

取締役社長
伊原 保守

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
ここに当社第94期中間（第2四半期連結累計期間：2016年4月1日から2016年9月30日まで）のご報告を申し上げます。

皆様のおかげをもちまして、熊本地震で被災した工場は10月に全面復旧することができました。多くの皆様の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2016年11月

|| 営業の概況

■ 業績について

当第2四半期の業績につきましては、国内では熊本地震の影響等があったものの、新型車効果もあり比較的堅調に推移しました。海外ではオートマチックトランスミッションの拡販が進んだ欧州、小型車減税の効果のあった中国が好調であったことから、売上収益は、1兆6千975億円と前年同期に比べ、8.6%の増収となりました。利益面では、営業利益は948億円（180億円の増益）、税引前四半期利益は、907億円（123億円の増益）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、547億円（172億円の増益）となりました。

■ 今後の取り組みについて

自動車業界において、環境・安全技術分野への異業種の参入など競争が激しさを増すなかで、アイシンググループは幅広い分野で培ってきた技術力・創造力を結集し、パワートレインの電動化や自動運転をはじめとした次世代商品の開発に取り組んでいきます。

また、設計・生産技術・工場・調達が一体となった「ものづくり改革」の推進により、既存商品の競争力を強化するとともに、事業再編やグループ連携強化をさらに推し進めることで、「持続的な成長」と「企業価値の向上」の実現をめざし、挑戦し続けていきます。

■ 配当について


中間配当金につきましては、1株につき50円とさせていただきます。

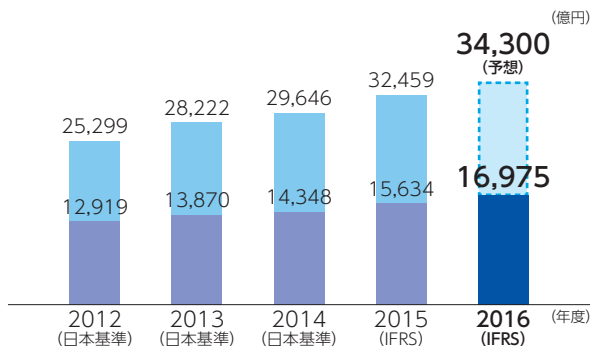
当社グループは、2016年度第1四半期から国際財務報告基準（IFRS）に基づき開示を行っております。本書内の数値も、IFRSに基づき記載しております。

財務ハイライト


■ 通期 ■ 第2四半期連結累計期間

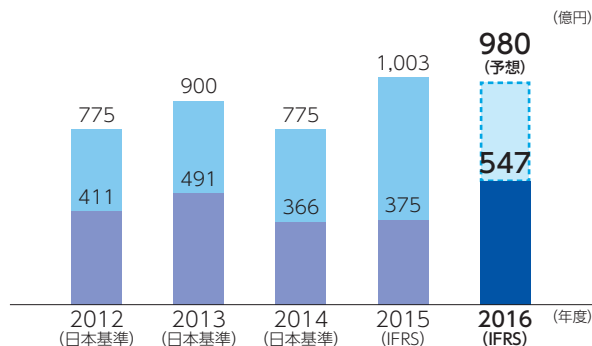
売上収益 (売上高)

1兆6,975億円 前年同期比8.6%増 



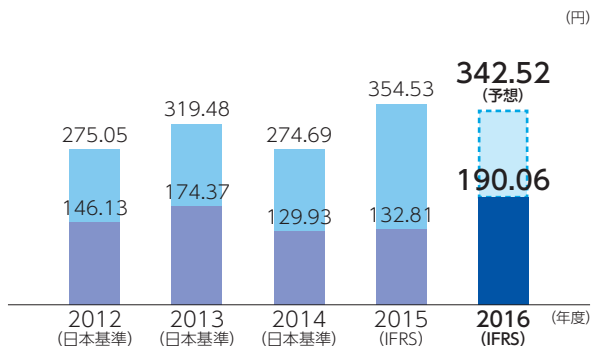
親会社の所有者に帰属する四半期（当期）利益 (親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益)

547億円 前年同期比45.8%増 



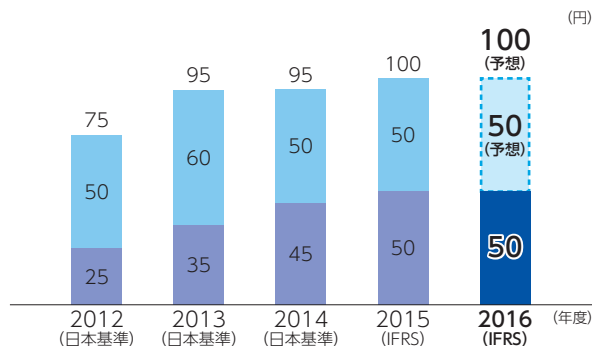
基本的1株当たり四半期（当期）利益 (1株当たり当期純利益)

190.06円



1株当たり配当金

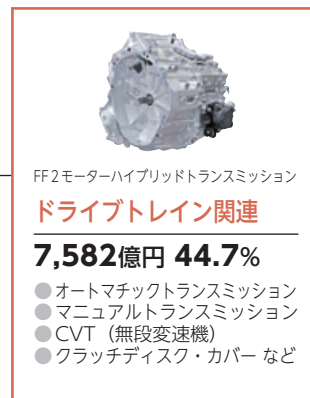
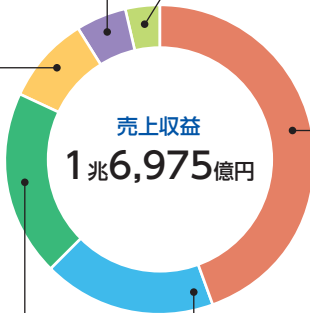
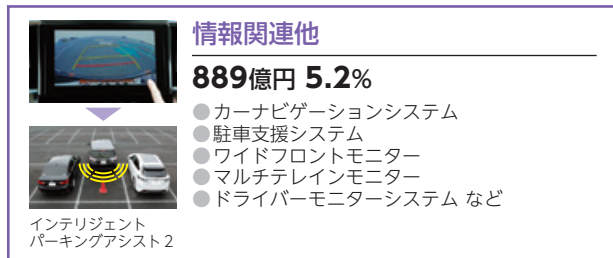
50円



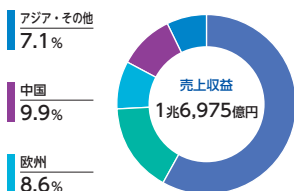
見通しに関する注意事項：この中間報告書に記載されている当社および当社グループ各社の現在の計画、見通し、戦略等は、現在入手可能な情報に基づく予想であり、実際の業績はこれらの業績予測とは異なる可能性があります。従って投資判断に際しましては、これらの計画、見通し等に全面的に依拠することはお控えくださいますようお願いいたします。

事業概況

売上収益構成 (2016年度第2四半期連結累計期間)



地域別売上収益／地域別会社数 (2016年度第2四半期連結累計期間)



地域別会社数

【日本】	9,877億円／75社
【北米】	2,750億円／35社
【欧州】	1,461億円／11社
【中国】	1,681億円／35社
【アジア・その他】	1,205億円／41社

アイシングループ 197社
(持分法適用会社除く)

トピックス

工場復旧、熊本での生産再開 ～様々なご支援ありがとうございました～



4月16日、本震発生（M7.4,最大震度7）。アイシン九州工場建屋に甚大な被害。金型が壁を突き破って工場外へ落下。



4月22日、アイシン九州 高橋社長が、アイシン九州、アイシン九州キャスティングの従業員に対し「必ず生産を戻す」と宣言。



グループ企業による温食提供の様子。熱々の食事が復旧支援者に温もりを届けた。

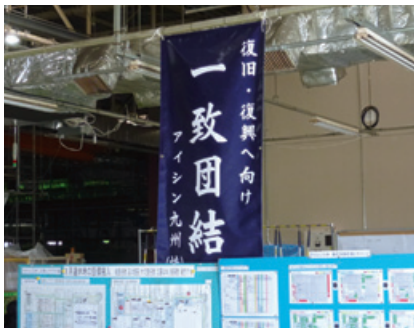
2016年4月、最大震度7の大地震が熊本を襲い、震源地から十数kmにあるアイシン九州、アイシン九州キャスティングの工場が被災しました。特に工場の内部が大きく損壊したアイシン九州は自動車部品の現地生産再開が困難な状態になりました。

しかし、被災後すぐにかけて一緒に対応していただいたカーメーカーの皆さんはもちろん、代替生産場所の提供からお弁当やクリーニングなど生活面にいたるまで、あらゆる方々にご支援・ご協力をいただき、今年10月、工場は無事復旧を果たしました。早期に復旧できた原動力は、多くの皆様からの多大なご支援と「必ず熊本で生産を再開させる」という従業員の執念でした。

今後アイシングループでは、どのようなリスクにも対応できるようBCP対策を徹底し、皆様に信頼していただける企業となるよう努めてまいりますので、変わらぬご支援をお願い申し上げます。



4月23日、アイシン九州が九州での代替生産を開始（写真はトヨタ自動車九州小倉工場）。



アイシン九州のいたるところに掲げられた「一致団結」旗。復旧活動の最中でも、現場には「明るく前向きに取り組んでいこう」という空気があった。



8月22日、従業員を前に、アイシン九州 高橋社長が九州での生産再開を宣言。

連結決算

要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2016年3月31日) ※	当第2四半期連結会計期間末 (2016年9月30日)
資産の部		
流動資産	1,167,017	1,215,235
現金・現金同等物	263,217	293,676
営業債権・その他債権	505,964	525,298
棚卸資産	252,494	258,469
その他	145,340	137,791
非流動資産	1,842,360	1,827,714
有形固定資産	1,165,852	1,174,551
無形資産	38,603	39,823
その他	637,903	613,340
資産合計	3,009,377	3,042,949

※会計方針の変更を遡及適用しています。

科目	前連結会計年度末 (2016年3月31日) ※	当第2四半期連結会計期間末 (2016年9月30日)
負債の部		
流動負債	890,137	901,622
営業債務・その他債務	717,287	739,762
社債・借入金	74,370	52,744
その他	98,478	109,116
非流動負債	560,771	601,490
社債・借入金	320,008	366,275
その他	240,763	235,215
負債合計	1,450,908	1,503,112
資本の部		
親会社所有者持分	1,168,953	1,151,336
資本金・資本剰余金	106,911	116,958
利益剰余金	964,727	1,004,724
その他	97,313	29,654
非支配持分	389,515	388,500
資本合計	1,558,468	1,539,837
負債及び資本合計	3,009,377	3,042,949

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期連結累計期間 2015年4月1日から 2015年9月30日まで※	当第2四半期連結累計期間 2016年4月1日から 2016年9月30日まで
売上収益	1,563,462	1,697,566
売上原価	1,354,294	1,475,403
売上総利益	209,168	222,162
販売費及び一般管理費	134,691	137,924
その他の収益	7,720	23,871
その他の費用	5,304	13,301
営業利益	76,892	94,808
金融収益	7,221	6,940
金融費用	10,165	14,404
持分法による投資利益	4,522	3,426
税引前四半期利益	78,470	90,771
法人所得税費用	24,475	17,382
四半期利益	53,995	73,388
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	37,571	54,776
非支配持分	16,423	18,612

※会計方針の変更を遡及適用しています。

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	前第2四半期連結累計期間 2015年4月1日から 2015年9月30日まで※	当第2四半期連結累計期間 2016年4月1日から 2016年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	120,905	174,906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 113,209	△ 113,376
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 39,319	△ 18,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3,648	△ 12,644
現金及び現金同等物の増減額	△ 35,271	30,458
現金及び現金同等物の期首残高	294,692	263,217
現金及び現金同等物の四半期末残高	259,420	293,676

※会計方針の変更を遡及適用しています。

会社概要

会社データ (2016年9月30日現在)

会社名 アイシン精機株式会社
本社所在地 〒448-8650
愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
設立年月日 1965年8月31日
資本金 450億円
従業員数(連結) 106,926名
連結対象会社数 連結子会社 196社(国内74社、海外122社)
持分法適用関連会社 11社

取締役・監査役 (2016年9月30日現在)

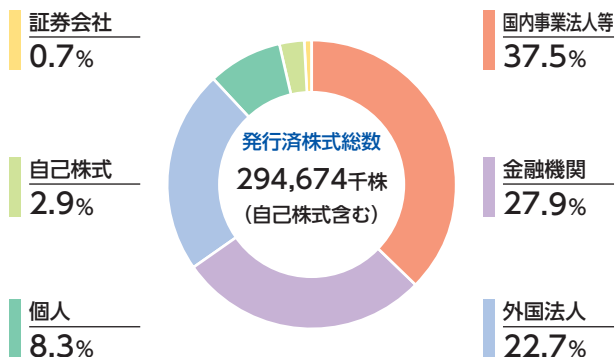
取締役会長 豊田 幹司郎
取締役社長 伊原 保守
取締役副社長 三矢 誠
取締役副社長 藤江 直文
取締役副社長 岡部 均
取締役 宇佐見 一美
取締役 尾崎 和久
取締役 川田 武司
取締役 川本 睦
取締役 杉浦 一道
取締役 小林 敏雄*
取締役 原口 恒和*
取締役 濱田 道代*
常勤監査役 名倉 敏一
常勤監査役 堀田 昌義
監査役 加藤 光久
監査役 小林 量
監査役 高須 光

*会社法で定める社外取締役

株式の状況 (2016年9月30日現在)

発行可能株式総数 700,000千株
発行済株式総数 294,674千株
株主数 22,545名

所有者別株式分布状況



大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
トヨタ自動車株式会社	66,863千株	23.4%
株式会社豊田自動織機	20,711	7.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	13,746	4.8
株式会社デンソー	12,964	4.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,211	3.6
東和不動産株式会社	6,344	2.2
日本生命保険相互会社	6,300	2.2
三井住友海上火災保険株式会社	4,250	1.5
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	4,120	1.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	4,095	1.4

(注) 1. 当社は、自己株式を8,560千株所有しておりますが、上記の大株主より除いております。
2. 持株比率は、発行済株式総数から自己株式数を控除して算出しております。

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金支払い株主確定日	3月31日 なお、中間配当を行う場合は、9月30日
単元株式数	100株
証券コード	7259
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号

株主インフォメーション

中間配当金のお受け取りについて

今回お届けした第94期中間配当金領収証による配当金のお受け取り期間は2016年12月30日（金）までとなっております。第94期中間配当金領収証をお持ちになって、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお早めにお受け取りください。

株式手続きについて

株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

特別口座に記録された株式に関するお手続きについて

上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行各支店でもお取り扱いいたします。

未受領の配当金について

受取期間終了後は、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

お問い合わせ先

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行 証券代行部

電話（通話料無料）

0120-232-711（お問い合わせ：オペレーター対応）
0120-244-479（音声自動応答：用紙のご請求専用）

ホームページ

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

アイシン精機株式会社

〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

電話（0566）24-8441（代表）

<http://www.aisin.co.jp>

アイシン

検索

